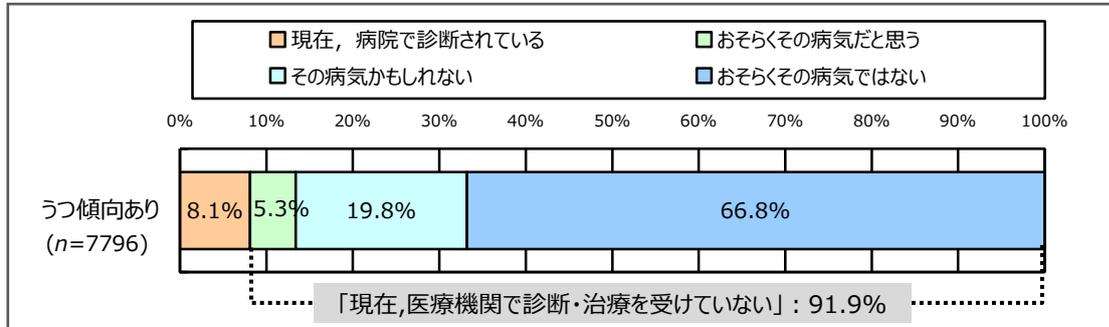


<事前調査結果>

1. うつ傾向のある人のうち、うつ病の診断・治療を受けている人は 8.1%

二質問法でうつ傾向のある人のうち、「うつ病/うつ状態」の診断・治療を受けていない人が 91.9%と多くを占めており、「現在、医療機関で診断されている」と回答した人は 8.1%と少数派でした。

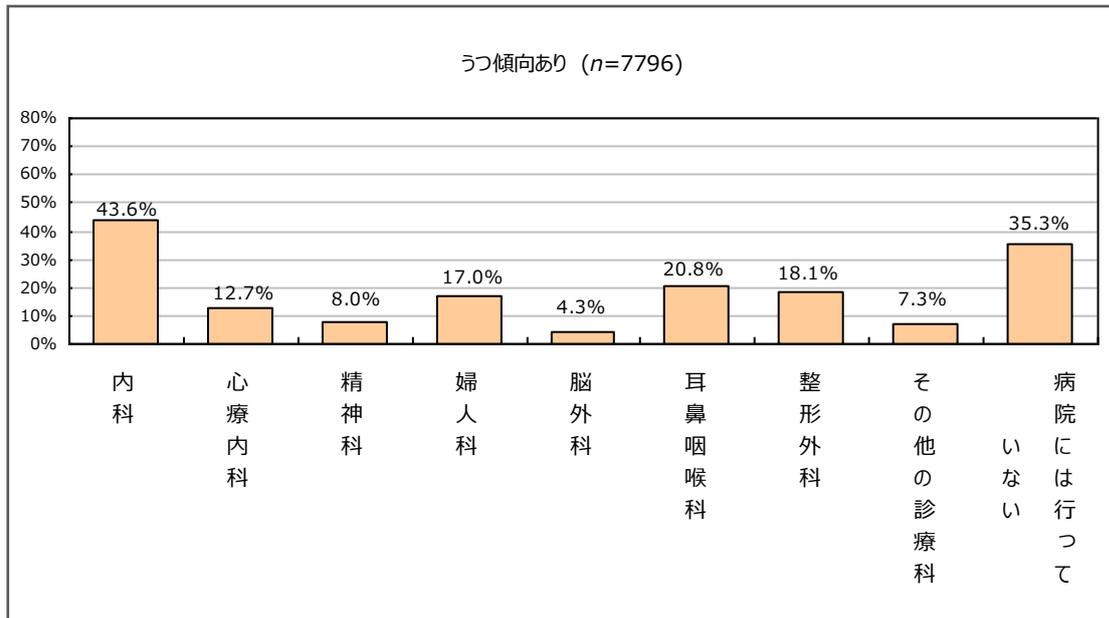
Q. 現在、以下のような疾患(うつ病/うつ状態)がありますか。



2. うつ傾向のある人で、最近内科を受診した人は 4 割

二質問法でうつ傾向のある人のうち、「最近内科に通った・行った」人は 43.6%でした。

Q. 最近、以下の病院に通ったり、行ったことがありますか。



3. うつ傾向のある人がもつ不調として、精神的な不調では「ネガティブ思考」「意欲減退」、身体的な不調では「疲労倦怠感」「肩の痛み」などが上位にあげられる

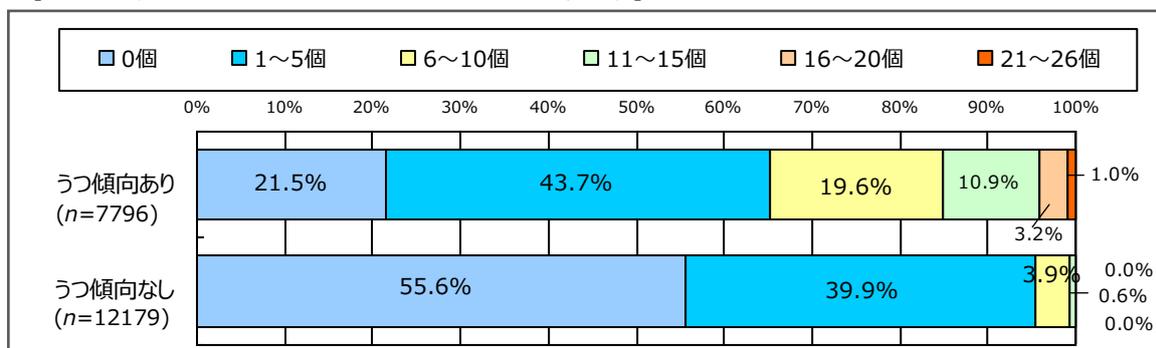
うつ傾向のある人は、精神的な不調では「物事を悪い方向に考える」「いつもなら楽しいことが気がすまなくやる気が出ない」が、身体的な不調では「疲労倦怠感」「肩の痛み」「睡眠障害」「頭痛・頭重感」を訴える割合が多くなっています。また、約 35%の人が“よくある不調”が 6 個以上あるとしています。

Q. あなたは現在、以下のような不調をかかえていますか。

【うつ傾向ありの人の 50%以上が“よくある”“ときどきある”と回答した精神的及び身体的不調】

【精神的な不調】	うつ傾向あり (n=7796)		うつ傾向なし (n=12179)		【身体的な不調】	割合 (%)	
	うつ傾向あり	うつ傾向なし	うつ傾向あり	うつ傾向なし		うつ傾向あり	うつ傾向なし
物事を悪い方向に考える	74.1	21.0	疲労倦怠感	76.5	31.2		
いつもなら楽しいことが気が進まない、やる気がない	73.9	17.4	肩の痛み	73.7	53.1		
気分が重苦しく、泣きたくなる	63.7	11.1	睡眠障害（寝付けなかつたり早く目が覚めてしまう、または逆に眠りすぎる）	70.8	29.6		
体のあちこちが重く感じる	63.1	18.5	頭痛・頭重感	70.3	44.0		
不安でいてもたってもいられない	62.0	12.1	腰の痛み	69.5	51.1		
話や本の内容が入ってこない	59.1	15.2	首の痛み	66.6	44.7		
自分のことなんかどうでもいい、消えてなくなりたい、死にたいと思うことがある	53.3	6.7	食欲不振	65.9	23.9		
			腹痛	53.0	28.3		

【うつ傾向有無での“よくある”身体的および精神的な不調の数】



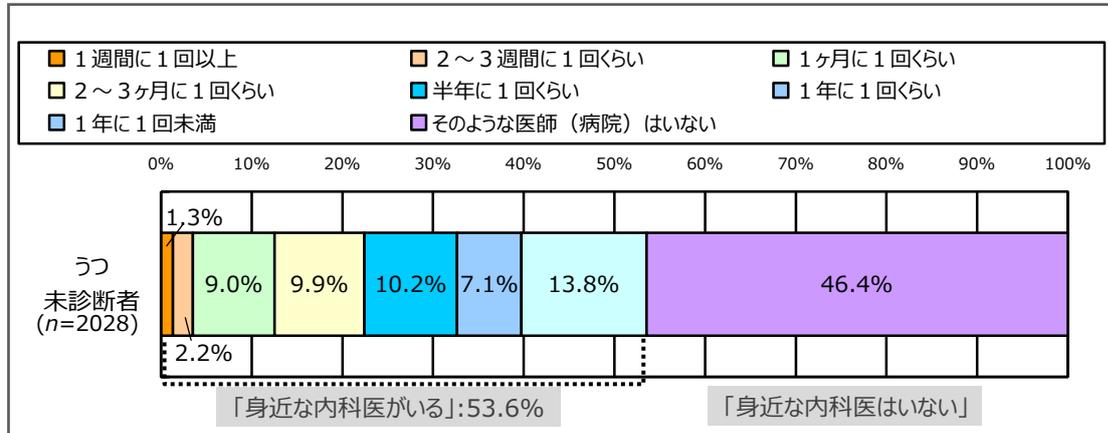
<本調査結果>

4. うつ未診断者で、身近なかかりつけの内科医がいる人は約半数

うつ未診断者で、身近なかかりつけの内科医がいると回答した人は 53.6%でした。

Q. あなたは【身近な内科医】に、おおよそどれくらいの頻度で行きますか。

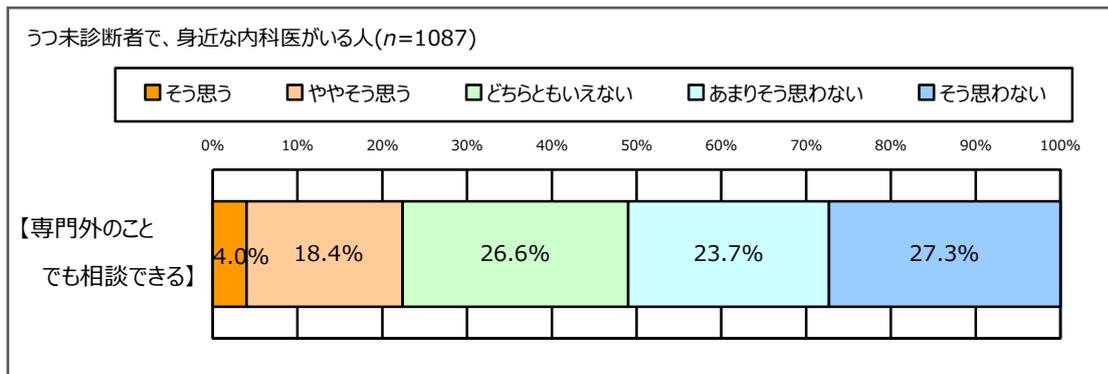
(身近な内科医: 普段何かの不調を感じたときに最初に行こうと思う、さまざまな不調を幅広く見てもらえる内科の医師(病院)のこと)



5. 身近なかかりつけ医に対して「専門外のことでも相談できる」と考える人は2割

身近なかかりつけ医に対する意識として、「専門外のことでも相談できる」について「そう思う」または「ややそう思う」と回答した人は合わせて 22.4%でした。

Q. その【身近な内科医】について、どのように思っていますか。



**6, うつ未診断者のうち、身近なかかりつけ医に「相談意向」があり、かつ実際に「相談した」人は
約1割**

うつ未診断者全体のうち、身近なかかりつけ医に「相談意向」があり、かつ実際に「相談した」人は12.5%でした。

【うつ未診断者の、身近なかかりつけ医への相談意向×相談状況(相談有無)による層別化】

